平成31年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　重点　　マスタープラン：　3つの挑戦　低炭素　／　施策番号　1-3　・　6-3　・　　・　　局・課名：　建設局・連続立体推進課

事業名	南海本線連続立体交差事業

事業概要

【目的】

鉄道の高架化により7箇所の踏切を除却し、合わせて側道、駅前線を整備することにより、安全で円滑な交通の確保、一体的なまちづくりの実現及び良好な生活環境を確保する。

【内容】

[連続立体交差事業]
・南海本線の石津川～高石市境界付近の連続立体交差化（約2.7km）
・踏切7箇所（うち歩行者ボトルネック踏切1箇所）の除却
・全体事業費：約423億円（高架施設・側道整備費含む）
・関連側道：約2.9km（東側：約1.1km、西側：約1.8km）
・連続立体交差化される駅：諏訪ノ森駅、浜寺公園駅
[駅前線整備事業]
・浜寺公園駅前線（延長69m、幅員20m、駅前交通広場3,700㎡）
・諏訪ノ森駅前線（延長90m、幅員18m、駅前交通広場1,300㎡）
[浜寺公園駅及び諏訪ノ森駅駅舎保存活用事業]
工事に支障となる浜寺公園駅及び諏訪ノ森西駅舎は、それぞれ明治40年、大正8年に建築された歴史的建造物であることから、次世代へ文化財的価値が継承できるよう市民と協働し保存活用を行う。

【今年度要求のポイント】

高架工事の早期着工に向け、仮線工事について、事業区間全体で進めていく。あわせて、残事業用地の取得等も行う。

事業費（千円）

平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額
2,286,304	3,445,151	2,320,577

債務負担行為

期間	要求額（千円）
H31　～　H32	480,000

主な要求内容　（単位：千円）

項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等
南海本線連続立体交差事業及び関連事業委託料	42,180	62,150	支障物件調査業務、用地測量業務等
公有財産購入費	224,055	377,000	買収予定面積1,286㎡
補償・補塡及び賠償金	99,800	412,000	支障物件補償予定数4件、占用物件移設
工事請負費等	59,000	12,000	付替道路、事業用地基礎撤去等
負担金・補助及び交付金	2,953,648	1,388,450	仮線工事、高架構造物詳細設計
連続立体交差事業無利子貸付金	50,000	50,000	国負担：25,000千円、堺市負担：25,000千円
その他	16,468	18,977	手数料・土地借上料等
合計	3,445,151	2,320,577	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～30年度）】	【31年度】	【今後予定（32年度～）】
H17年度　都市計画決定 H18年度　事業認可取得 H19年度　用地買収、高架構造物の設計等着手 H20年度　駅舎保存活用構想策定 H25年度　基本協定締結 H26年度　鉄道工事本格着手 H30年度　鉄道仮線工事、駅部工事等	・鉄道仮線工事 ・高架構造物設計 ・用地買収	・鉄道仮線工事の推進 ・高架工事の推進 ・用地買収

その他　特記事項

みんなの審査会対象外
関連事業：　常磐浜寺線
　　諏訪森神野線（浜寺地区）

整理番号　：　19　－　2　－　0340